



巻頭詩

まど・みちお(詩人・児童文学者)

まど・みちお(1909年11月16日~2014年2月28日) 山口県生まれ。台北工業卒。国際的な評価も高く、「国際アンデルセン賞作家賞」その他多くの賞を受賞。著書に「ぞうさん」や「やぎさんゆうびん」などの、そのおおらかでユーモラスな作品は童謡としても親しまれている。動物に関する詩20編は美智子皇后が英訳するなどで話題になりました。掲載の詩は「宇宙のうた」より、作者の快諾を生前に得て掲載。今後も紹介していくつもりです。

■ どころか

このよには きれいな はながさく
どころか おいしい みさえなる

このよには かわいい ことりがあそぶ
どころか すてきな うたまでうたう

で はなもことりも にこにこにこ
どころか まわりもみんなも にこにこにこ

なのに よこどりひとりじめ ねらうのか
どころか ほんにんまでもおいちらして

おおきみよ それでもこのちきゅうに
いかしていただいてる にんげんなのか

どころか みんなでいけ こは
オレンちって いぱりくさっていなさる



- 目次 ★ 2022年度(令和4年)事業報告書(P2)
★ 2023年度(令和5年)事業計画書(案)(P4)
★ 豪州在住 西村美香プロジェクトマネジャーとのやり取りを一部ご紹介(P5)
★ 収支計算書(P6) 財産目録・貸借対照表(P7)

2022年度（令和4年）事業報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

当会は約半世紀に亘り、オーストラリアとの友好を築くため、活動を続けてまいりました。昨今の世界平和の危機情勢の中、QUAD（日米豪印）として、オーストラリアの存在は日本にとり、同じ太平洋に属する国として、いかに重要な国であるか、疑い様もないと思います。

コロナによる3年にも亘る影響下にあつて、当会の諸活動も大きな制約を受けています。しかしこの非常事態の中にあつても、会の活動の柱を国際事業として集中することが出来たことは、大変幸いなことでした。

以下、2020年～2023年に及ぶ活動を、写真を添えてご報告いたします。

■ オーストラリアでの活動

2020年夏から当会のプロジェクトマネージャーとして現地シドニーで活動していただいている西村美香様に以下の諸活動、他交渉をおこなっていただいております。

- オーストラリア国立美術館（首都 キャンベラ）との寄贈画展示に関する交渉
- 在オーストラリア大使との関係構築
- 前駐日オーストラリア大使 ブルース・ミラー氏とのディスカッション
- その他（日本文化の紹介等）



2022年4月 陶芸家の Paul Davis 氏の個展時、西村様から山上前大使に寄贈日本画にまつわるストーリーをお伝えした際の1枚
(左より、山上薫夫人、味岡千晶氏、西村美香氏、山上信吾前大使)

2023年は奈良市と豪州の首都であるキャンベラ[オーストラリア首都特別地域 (ACT) に属している]が姉妹都市提携30周年の記念すべき年です。西村様とも、この記念すべき年に、寄贈した25点の日本画があるキャンベラの地において、何等かのイベントを実施し、寄贈画の展示の機会をずっと探っておりましたが、ACT政府担当者からコロナ明けでもあり、また予算の都合上、本年度の30周年

記念事業としての企画立案は難しいというコメントもあり、実施計画を変更せざるを得ない形となっています。



寄贈画の活用に関して別の手立てを探るべく、本年 3 月ミラー元大使と西村様がシドニーのカフェでディスカッションの機会がありました。元大使が一番強調されたのは、寄贈された日本画を豪州の地で活用するという事は思った以上に大きな資金がかかるという事、また、このプロジェクトを動かす人材は相当な時間を費やす必要があるというアドバイスだったものの、いろいろなアイデアをご提供いただくことができ、当会として、今後も 25 点の日本画の有効活用を図るべく活動して参ります。

■ 松岡朝物語の図書館への寄贈

常務理事 松岡恒太郎の友人の妹さんの勤務先のご厚意でミッション系大学（改革派・長老派教会）である大阪女学院図書館、別の友人の勤務先の國學院大學 たまプラーザキャンパス図書館などに設置していただくことが叶いました。東洋英和女学院大学図書室にも設置済です。



↑大阪女学院

同図書館→





↑ 國學院大學 たまプラーザキャンパス

同図書館→



今後も、大学等の図書館への寄贈を続けて参ります。

2023 年度（令和 5 年）事業計画書(案)

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

本年度は、以下の内容で活動をおこなう予定です。

- 海外と文化を交流する会のサイトの改訂と一部英語ページの設置以前より、サイト内容の変更や追記が容易にできる仕様に変更をおこない、また、海外からアクセスする方にも対応すべく一部ページの英語化を進めます。
- 寄贈日本画の有効活用
ブルース・ミラー元大使から様々なアドバイスをいただき、容易ではありませんが、寄贈 25 点の日本画の有効活用を一層進めて参ります。
- 在オーストラリア日本大使館との関係構築
鈴木量博大使が新しく駐オーストラリア日本国大使として 5 月に着任されました。今後も、西村様に現地で大使との関係構築を図っていただくべく活動していただきます。
- 会員相互の交流の場
東京でもインバウンドの方を多く見かける様になったものの、コロナは完全収束していないのが現状です。当会としても、会員の皆様と集う場を持ち、会の活動に関するご助言を伺いたいと思っております。今後も世界の、日本のコロナの状況を見て判断して参りたいと思います。

令和4年度(2022年度) 収支計算書
令和4年(2022年)4月1日～令和5年3月31日

単位:円

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収入の部				
1. 事業活動収入				
①会費収入	180,000	232,580	52,580	
②事業収入	0	0	0	
つどい事業	0	0	0	
国際交流事業	0	0	0	
会報発行事業	0	0	0	
講演会・音楽会事業	0	0	0	
その他事業	0	0	0	
③補助金収入	0	0	0	
補助金	0	0	0	
④寄付金等収入	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
募金	0	0	0	
⑤雑収入	800,005	853,984	53,979	
受取利息	5	21	16	
その他の雑収入	800,000	853,963	53,963	事業復活支援金
全事業活動収入 計	980,005	1,086,564	106,559	

科目	予算額	決算額	差異	備考
II 事業活動支出の部				
1. 事業支出				
①事業費支出	765,000	546,638	▲ 218,362	
つどい事業	20,000	0	▲ 20,000	
国際交流事業	725,000	546,638	▲ 178,362	
会報発行事業	20,000	0	▲ 20,000	
講演会・音楽会事業		0	0	
その他事業		0	0	
②管理費支出	348,000	276,655	▲ 71,345	
法人住民税	70,000	70,000	0	
諸謝金	30,000	20,000	▲ 10,000	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	50,000	1,000	▲ 49,000	
通信費	112,000	116,923	4,923	
家賃	0	0	0	
光熱費	20,000	20,000	0	
図書印刷費	0	9,800	9,800	
消耗品費	8,000	2,566	▲ 5,434	
広告宣伝費	8,000	18,140	10,140	
交際費	20,000	7,826	▲ 12,174	
支払手数料	20,000	9,800	▲ 10,200	
租税公課	0	600	600	
雑費	10,000	0	▲ 10,000	
③寄付金支出	0	30,000	30,000	
事業活動支出 計	1,113,000	853,293	▲ 259,707	
III 投資活動支出の部	0	0	0	
IV 財務活動支出の部	0	0	0	
V 予備費支出の部	50,000	0	▲ 50,000	
当期支出合計	1,163,000	853,293	▲ 309,707	
当期収支差額	▲ 182,995	233,271	416,266	
前期繰越収支差額(前期決算値)	1,578,574	1,578,574	0	
次期繰越収支差額	1,395,579	1,811,845	416,266	

財産目録

令和5年(2023年)3月31日現在

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金			
現金	477,323		
普通預金			
三菱UFJ銀行渋谷支店通常口	2,328,055		
三菱UFJ銀行渋谷支店イベント口	553,967		
ゆうちょ銀行018ゆうちょ口	2,500		
流動資産合計		<u>3,361,845</u>	
2. 固定資産			
定期(旧 特定資産)	0		
固定資産合計		<u>0</u>	
資産合計			<u>3,361,845</u>
II 負債の部			
1. 流動負債		0	
未払金		0	
前受金		0	
仮受金		1,550,000	
借入金		0	
流動負債合計		<u>1,550,000</u>	
負債合計			<u>1,550,000</u>
正味財産合計			<u>1,811,845</u>

注) 仮受金は全額 松岡裕子より

貸借対照表

令和5年(2023年)3月31日現在

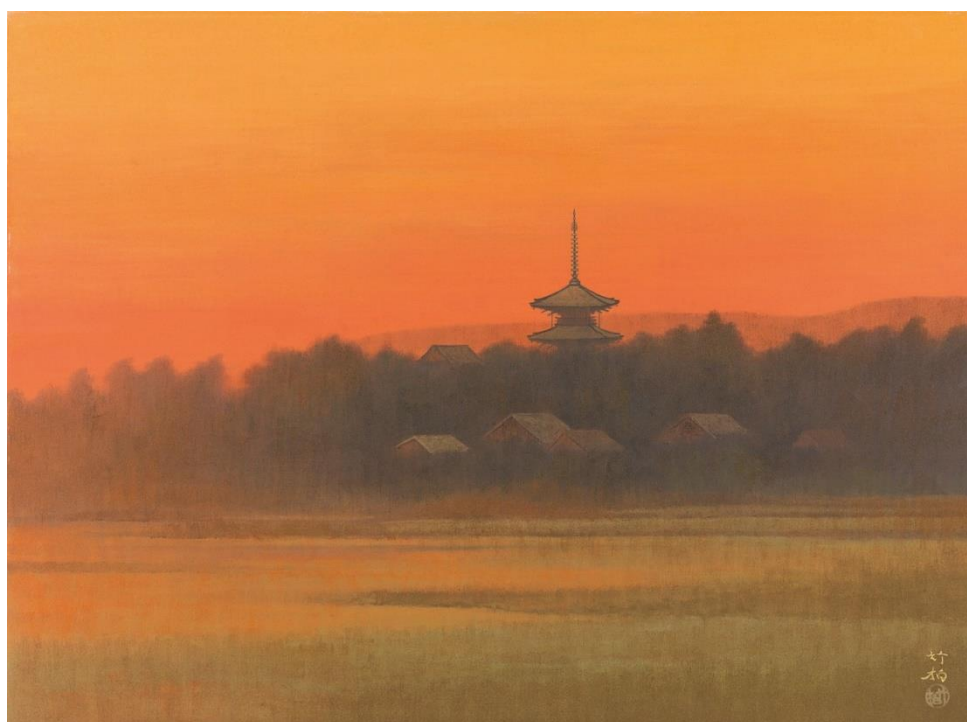
科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	3,361,845	2,628,574	733,271
流動資産合計	<u>3,361,845</u>	<u>2,628,574</u>	<u>733,271</u>
2. 固定資産			0
定期(旧 特定資産)	0	0	0
固定資産合計	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
資産合計	3,361,845	2,628,574	733,271
II 負債の部			0
1. 流動負債			0
未払金	0	0	0
前受金	0	0	0
仮受金	1,550,000	1,050,000	500,000
借入金	0	0	0
流動負債合計	<u>1,550,000</u>	<u>1,050,000</u>	<u>500,000</u>
負債合計	<u>1,550,000</u>	<u>1,050,000</u>	<u>500,000</u>
III 正味財産の部			0
1. 正味財産	1,811,845	1,578,574	233,271
正味財産合計	1,811,845	1,578,574	233,271
負債及び正味財産合計	3,361,845	2,628,574	733,271

注) 仮受金は全額 専務理事 松岡裕子より

会費納入のお願い

年会費納入をお願いいたします。子ども達に、より良い日本を残すための当会の活動内容は現在まで高く評価されて参りました。これも皆さまのご理解があればこそでございます。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

郵便振替 00130-2-366249 一般社団法人 海外と文化を交流する会
銀行振込 三菱UFJ銀行 渋谷支店 (普) 0026193 海外と文化を交流する会
会費 10,000 円 (正会員) 5,000 円 (特別賛助会員) 3,000 円 (学生会員)



大和路 鈴木竹柏 作 (豪州国立美術館所蔵)

2023年 奈良市とオーストラリア首都キャンベラとの姉妹都市30周年記念を祝して

海外と文化を交流する会事務局
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-27-6 パインヒル内
TEL&FAX 03-3370-7654 e-mail: official@kaigai-bunka.org
<http://www.kaigai-bunka.org>